

発行 医療法人慈生会広報委員会 鹿児島県枕崎市白沢北町 191 番地 TEL (0993) 72-0055



9月14日、秋空のもと第8回秋祭りが開催されました。
第2ふじ保育園の園児たちによる太鼓や、フラダンス、やきとりなどの出店と大変にぎやかでした。

医療法人慈生会 経営理念

- 患者様の健康回復に努め、もって患者様の生活安定と幸福に貢献すること
- 地域住民の健康維持管理に努め、もって地域社会の発展に貢献すること
- 職員の生活向上と幸福をはかること

精神科デイケア

あおぞら



9月22日そうめん流しに行ってきました。

年に一度のそうめん流しはストレス解消や疲れが取れてとてもよい思い出に残りました。当日は、あおぞらのメンバーがそうめんをはじめ鯉のあらいなどを食べました。またマイナスイオンがよくきいた環境の中にいたのでとても健康に良いのを感じました。

今後も、精神面の安定と健康面には気をつけて、あおぞらに通いたいと思います。そして毎年のそうめん流しに参加するのを楽しみにしています。(利用者様)



めぐみ病棟では

10月4日(水) 昼から患者様20名で開聞町の花瀬望比公園へドライブに行ってきました。天気も良く山や海が近くに見えて患者様はとても喜んでいました。



うみがめ病棟では

9月19日(火)「敬老を祝う会」が行われました。はっぴにハチマキ姿の別府保育園の園児達が、お遊戯を披露。かわいい子ども達の様子に、たいへん喜んでおられるようでした。子ども達はといたしますと、おみやげのお菓子上に感激して大はしゃぎ。おやつには紅白饅頭が振舞われ、おなか一杯の楽しい敬老会となりました。

(介護福祉士萩原のぞみ)



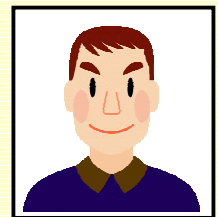
平成18年10月から
『精神保健福祉手帳』に写真が
貼付されます！

写真を貼付する理由

現在の精神保健福祉手帳は、写真がないために本人確認が困難であり、各種の福祉サービス等を受ける場合に様々な問題がありました。今回それらの問題について、前向きな関係機関の支援協力を得るために、他の障害者手帳(身体障害・知的障害)と同様に、平成18年10月1日より写真貼付することになりました。

申請の手続き

10月1日以降に「精神障害者保健福祉手帳」を新規申請や更新申請される方は、原則1年以内に撮影された上半身脱帽の写真(たて4cm × よこ3cm)を1枚添えて手続き下さい。



なお、有効期限が残っている「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方でも、ご希望の場合は、手帳に写真を貼付することができますので、同様の写真をご準備ください。

何かご不明な点などございましたらお気軽にスタッフにお尋ね下さい。

第9回すずらん会のご報告

家族会が立ち上がってから4年が経ち、たくさんのご家族にご参加いただき、今回で第9回を迎えることが出来ました。毎回ご家族の様々な思いを伺い、私たち職員も勉強させられることばかりだと、改めて考えさせられます。今回は、今年の4月より障害者自立支援法が始まったこともあり、精神障害者の方々を取り巻く福祉サービスについて、当院職員より講演いたしました。



また、お菓子も同じものではつまらない！と、毎回実行委員が考えて、手作りクッキー、お団子と続いて、今回は涼しげな「コーヒーゼリー」。手作りならではの、形がばらばらのゼリーでしたが、ご家族からも「おいしい～」とお言葉をいただくことができ、座談会では食べながら話が進んでいました。毎回参加してくださる方、今回が初めてだった方もそれぞれのご家族の話を職員以上に耳を傾け、熱心に聴かれていました。当日はお忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。

家族会は職員だけでは成り得ない貴重な会です。お茶を飲みながらの堅苦しくない会ですので、是非多くのご家族にご参加いただければと思います。家族会後のアンケートでは、ご家族の貴重な意見があり、今後の家族会活動に活かしていきたいと思っております。家族会へのご要望・ご質問などありましたら、お知らせいただくと幸いです。

第9回コスモス会のご案内

コスモス会の開催日時が下記のとおりになりましたので、お知らせいたします。今回は、認知症についての理解を深めるとともに、ご家族の皆様で日頃の思いを大いに語る会にしたいと思っております。普段は話しにくいことでも、同じ立場の方となら分かり合えることも多くあるかと思っておりますので、お忙しいとは思いますが、多くの方の参加をお待ちいたしております。まだコスモス会に参加したことのない方でもこの機会に是非ご参加ください。

日時：平成18年11月11日（土）午後1時30分～午後3時30分

場所：ウエルフェア九州病院 作業療法室

内容：認知症についてのビデオ鑑賞と座談会

（認知症の症状と対応について）

対象者：認知症の患者様のご家族様



訪問看護ステーションまくらざき

サービスのご案内



住み慣れた我が家での療養生活が

安心して送れるよう看護師がお手伝いいたします。

病気や障害を持ちながら自宅で療養されている方に対し、かかりつけ医師の指示のもとに看護師等が家庭を訪問し、看護や介護指導などを行い、その方が望んでいる生き方や生活が出来るよう看護の立場から援助していきます。

□利用できる方

病気・障害をもち、療養をしながらご家庭で生活されている方で、かかりつけ医が訪問看護を必要と認めた赤ちゃんからお年寄りまでの方がご利用できます。

□サービス内容

- | | |
|--------------|-------------|
| ■病状や障害の観察 | ■医療的処置 |
| ■日常生活の看護 | ■介護者の相談・指導 |
| ■リハビリ・寝たきり予防 | ■終末期の看護 |
| ■精神・心理的な看護 | ■他機関との連絡・調整 |
| ■認知症の看護 | |

□申し込み方法

- ・かかりつけの医師にご相談ください。
- ・直接、訪問看護ステーションに相談もできます。
- ・いずれも、かかりつけ医と連絡をとり指示を受け訪問看護サービスを提供します。

□利用料金

■医療保険の場合

70歳以上の方：1～2割、国民健康保険の方：3割、社会保険の方：3割の負担割となります。

■介護保険の場合

月利用金額の1割が自己負担額となります。

*詳しくは当ステーションへお尋ねください。

《お問い合わせ先》

訪問看護ステーションまくらざき

(ウエルフェア九州病院地域総合支援センター内)

電話 0993-72-1508 担当 土屋

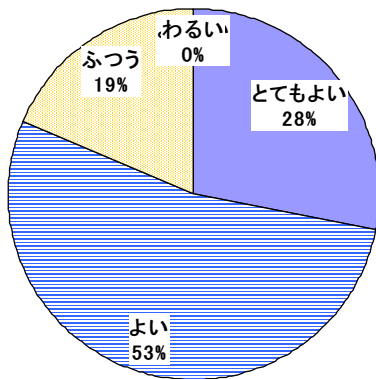


アンケート結果報告

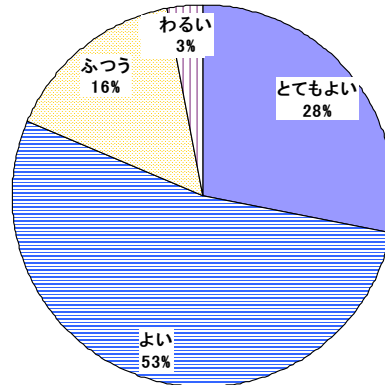
うえるふえあ 32号で実施したアンケートは下記のような結果でした。

これまで以上に、より見やすく、より関心をもっといただける広報誌を作りたいと思います。ご協力いただきました皆様ありがとうございます。今後とも広報誌うえるふえあをどうぞよろしくおねがいします。

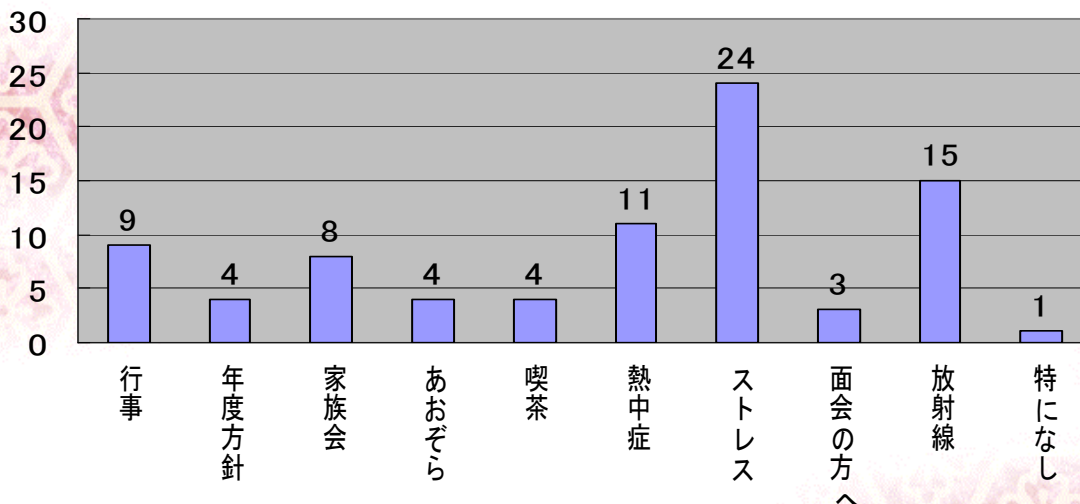
☆内容構成について



☆見易さについて



☆興味のある記事について（複数回答可）



その他のご意見感想、掲載してほしい記事等

- ・病院・グループ等の紹介コーナー、入院やその他の相談窓口などあれば連絡先、業務内容等。
- ・いつも広報誌を郵送して頂き、誠にありがとうございます。若年性の統合失調症について。
- ・全体から患者様、職員に対するあたたかさがとても伝わってきました。職員の部署別対抗のかくし芸大会を患者様が採点するのもアットホームな感じがしてとても良いと感じました。
- ・広報誌はどこの病院のを見ても内容が大体同じで、あまり読みたいと思いません。作るのは本当に大変だと思いますがスパイスの効いた「うえるふえあ」であり続けてください。
- ・カラーだったらもっと見やすいのと思いました。（複数意見）
- ・精神科の理解が広がるような記事が増えて欲しい。
- ・広報誌自体が毎回同じ内容になってきている。マンネリ化して、面白みがない。あまりにもまじめすぎる。
- ・いつもいい広報誌を読ませていただきましてありがとうございます。病院の様子が良く分かって安心しております。

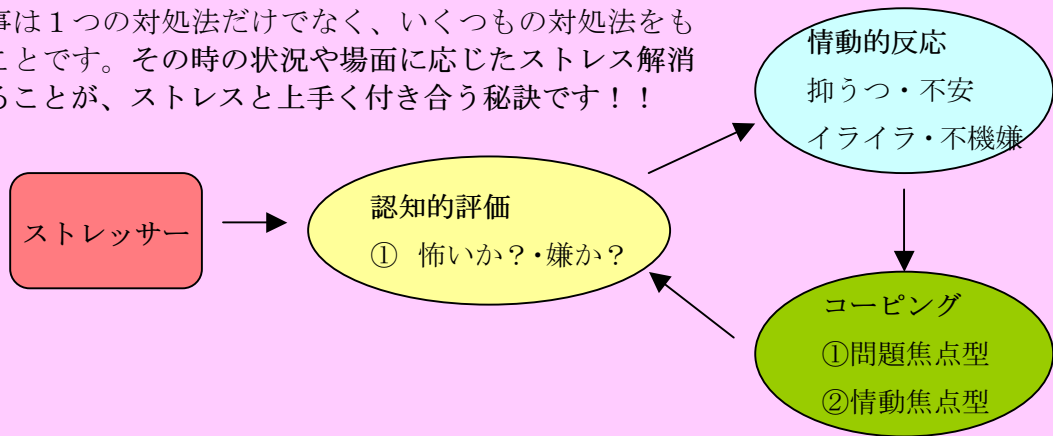
ストレスマネジメントシリーズ Vol.2

ストレスの仕組み

臨床心理士 今村智佳子

前回ストレスはストレスラーとストレス反応からなっていて、ストレスラーには良い悪いはないこと、ストレスラーは人生のスパイスとして必要であること、ストレスと上手く付き合うことが大切である事をお話しました。今回は、ストレスの仕組みについてお話します。まず、ストレスラー（刺激・出来事）が生じたときに私たちはそのストレスラーを「こわい」「なんとか出来そう」「楽しい」などと判断します。その判断に応じて、抑うつ・イライラ・不安・ワクワクといった気持の反応（**情動的反応**）が起こります。その反応を解決する手段を**コーピング**と言います。これには、直接問題を解決する方法（**問題焦点型**）と、気持の反応を解決する方法（**情動焦点型**）があります。情動焦点型の対処としては、散歩やお風呂、友だちとの会話が代表といえます。お酒なども1つの対処法といえます。

大切な事は1つの対処法だけでなく、いくつもの対処法をもつということです。その時の状況や場面に応じたストレス解消法を選ぶことが、ストレスと上手く付き合う秘訣です！！



What is ほうしゃせん? ⑥

診療放射線技師 前床寿隆

マンモグラフィー

最近日本でも乳がんにかかる女性が急増しています。乳がんは、20歳ごろから発生してきます。30歳代になるとさらに増え、40歳後半から50歳前半にかけて発生率がピークに達します。乳がんは早期発見、早期治療を行うことで、他のがんに比べて治りやすいがんです。乳がん検診には、視触診によるものが実施されていましたが、最近では乳腺・乳房専用のレントゲン撮影（マンモグラフィー）が併用されるようになって来ました。マンモグラフィーでは、触診でも分からないような早期のがんが見つかる場合があります。

小さいうちに見つかれば、ほとんどの人が治ります。自分のためだけではなく家族のためにも定期検診を受けましょう。

職場体験感想

別府中学校より2名の職場体験がありました。感想をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

□最初はすごく不安でした。実際にやったらすごく大変でとまどいました。3日間働いてみて、すごくいい体験になりました。三日間楽しかったです。ありがとうございました。

□シーツ交換をしたり、患者さんの食事を手伝ったりと大変だったのですが、まだ仕事をしたい、まだ患者さんの介助をしたいと思いました。職場体験を終えて、もし母が動けなくなったりしたときに助けてやりたいと思いました。



入院患者様のご家族の方へ
衣がえのお願い

朝晩が涼しく感じられる気候になりました。日中は暑くても朝夕は肌寒く感じる時がありますので、今から少しずつ衣替えの準備をお願いいたします。

上から羽織る薄手の服を1~2枚お持ち頂ければ幸いです。よろしくをお願いいたします。



院内バザーのお知らせ☆

11月28日に毎年恒例の「院内バザー」が開催されます！！

日頃、デイケアや病棟の活動の時間で作ったたくさんの作品をお手頃価格で売り出すほか、「あおぞら」特製のクッキーやケーキをおいしい飲み物と一緒にいただけるスペースもあります♪

「見るだけ～♪」のご参加も大歓迎ですので、是非いらしてください☆

日時 11月28日火曜日

10:00～15:00

場所 作業療法室



お知らせ

精神科救急 10/29・12/17
内科当番 12/29



うえるふえあ(welfare)は
健康・幸福・福祉・繁栄を意味します

発行人 鮫島秀弥
〒898-0089
鹿児島県枕崎市白沢北町 191
TEL (0993) 72-0055 FAX72-1199
URL <http://www.welfare-kyusyu.or.jp/>
e-mail jiseikai@welfare-kyusyu.or.jp



編集後記

朝夕の涼しさに秋を感じる季節になりました。
お月見・運動会・稲刈り・修学旅行・・・皆様どんな秋をお過ごしでしょうか？私はめっきり味覚の秋です。
今年も残す所、2ヶ月あまり。
忙しい季節になりますが、皆様健やかに過ごしてください。
(とら)